

2024

1

Topics

糸山和久会頭年頭のあいさつ

桐生商工会議所令和5年のあゆみ

桐生商工だより

Vol.823



年頭あいさつ・所感



01 初山和久 桐生商工会議所会頭

荒木恵司 桐生市長

金子昌彦 群馬県商工会議所連合会会長

03 小林 健 日本商工会議所会頭

年賀広告

04 桐生商工会議所役員・議員等

08 桐生商工会議所関係団体

11 青年部レポート 桐コン「恵方婚活」参加者募集中

女性会レポート 講演会を開催

12 桐生商工会議所
令和5年の歩み

INFORMATION

両毛5市ネットワークコーナー 各商工会議所会頭年頭あいさつ

新入会員の紹介・関係団体等の新年会開催日程・会議所カレンダー

桐生商工だより 令和5年度表紙シリーズ

(公財)桐生地域地場産業振興センター収蔵品

『世界の民族衣装』

中国の祭礼用衣装

中国で龍は運氣上昇、富と幸福をもたらす最も縁起が良い干支とされています。想像上の動物ですが、万能の神のごとく神格化され、めでたい兆しとなる最高の動物として人々に敬愛され、5本の爪を持つ龍は皇帝のシンボルとして衣服にも使用されました。靈芝雲（キノコの一種である靈芝に似ている）と呼ばれる不老不死を象徴する瑞雲文様や、幸運を願う蝙蝠（蝠の音が福と同じである）の文様などが龍の周りに施されています。

邪気を追い払い、災害を避け、縁起の良い力を持つという龍が幸運を呼んでくれることを祈念いたします。

令和5年度 桐生商工会議所 スローガン

1. めざせ、小さな世界都市
2. 桐生のまち全体のブランド化を進めよう
3. 2,100会員達成と組織力強化

会 員 数

2,060人
(+2)

12/1 現在(特別会員を含む)

人 □ 103,139人 (-104)

世 帯 数 49,395世帯(+ 1)

事業所数 6,262 社

人口、世帯数は11/30現在、事業所数は令和元年経済センサス基礎調査より算出

料理折・各種弁当・寿司・ちらし寿司・出張料理

各ご家庭、会議会場など、ご指定の場所に **お電話 1本で無料配達** いたします

メニューをご希望の方はすぐにお持ちいたします。



各種弁当



どっかんステーキ



賑わい



穴子入豪快海鮮天重

コロナ対策認定店

美 喜 仁 本 店 ☎0277-44-5921

お持ち帰り専門店

KATSU

活 美 喜 仁 ☎0277-44-5921

海鮮ダイニング

美喜仁館 桐生店 ☎0277-46-3420



二〇二四年を迎えて



桐生商工会議所
会頭 榑山和久

2024年の年頭にあたり、桐生商工会議所会員の皆様に謹んで新年の挨拶を申し上げます。

さて、送りました2023年は3年余にわたるパンデミックとなった新型コロナウイルス禍が5月の5類引き下げにより、ようやく収束の兆しをみせました。桐生八木節まつりや桐生えびす講、桐生ファッションウィークなど桐生を代表する祭りや催事は通常開催となり、社会経済活動もコロナ前の状態に戻りました。

コロナを乗り越える「ビヨンドコロナ」へとステージが移ったわけですが、コロナ禍で消費者ニーズや人々のライフスタイルが変わり、さらには継続的な円高による原材料、エネルギー価格の高騰、人手不足など経済社会の構造的な変化により、地域経済の基盤である中小・小規模事業者は自己変革を求められていると言えます。

大きな時代の転換期のなかで、デジタル化等による生産性の向上やイノベーション、事業再構築、脱炭素やGXへの取り組み、事業承継などの新たな課題は山積し、中小・小規模事業者の持続的な発展に

向け、商工会議所の役割はこれまでのどの時代にも増して大きなものと存じます。

それには、役員・議員の皆さまや行政をはじめ関係団体、諸機関との緊密な連携・協力のもと、オール桐生で産業界を盛り上げ、発展させていくことが商工会議所の重要な仕事であると思っております。

会頭就任以来、掲げさせていただいております3つのビジョンは引き続き取り組んでまいります。まずは、「会員増強2100件の達成と組織力強化」では、悲願の2000会員突破から、現在、2060会員を超えており、さらに組織力を強化するために会員増強に取り組んでまいります。

「めざせ、小さな世界都市」は会員事業所の海外展開を実質的にサポートしていくためのセミナー開催やジェトロ、日本商工会議所の海外展開イニシアティブの活用などにより、桐生の事業所の小さな世界企業化と産業界全体の発展に寄与していきたいと思っております。

「桐生のまち、全体のブランド化」については、ウェブサイト「桐生クラフトストーリー」をベースに、具体的な戦略としての「桐生オープンファクトリー」を昨年6月と10月の2回にわたり開催し、大きな反響をいただきました。これまでファッションタウン桐生を推進していく上で培ってきた多くの工場や工房やその技術などの地域資源と連携した桐生ならではの「オープンファクトリーのまち」を創っていききたいと存じます。

商工会議所内部の部会並びに委員会は商工会議所事業推進の根幹に関わる組織ですが、コロナ禍で顕在化した産業界や地域の問題や新たに掘り起こした

提案課題等を組上に載せ、その解決に向けての活発な議論と行動とともに、より実効的な政策提言としてまとめあげていきたいと思っております。

「桐生イノベーションEXPO」は今年度の事業計画に掲げた「スタートアップ、創業支援」の具体的事業として青年部から本体へと移管したプロジェクトですが、昨年末にビジネス発表会を行いました。若手創業者の揺籃となる事業として育てていきたいと存じます。

人口減少と少子高齢化、事業所数の減少や産業構造の変化、コロナ禍による事業所の体力低下など多くの課題があるなかで幕を開けた2024年がどんな年になるのか、厳しさは否めませんが、桐生商工会議所は桐生の将来を輝けるものとして持続可能な地域としていく使命を課せられていることを肝に銘じ、取り組んでまいります。

日本商工会議所が創立100周年を期して宣言した「地域とともに、未来を創る」この言葉は桐生を含め全国の商工会議所共通の宣言であります。桐生地域の未来を切り開いていくために、会員事業所をはじめ役員・議員・幹事、青年部、女性会の皆さまと職員の力を結集し、国・県・市並びに関係機関や各種団体とのより強固な協調体制を図りながら、力を尽くしていく覚悟であります。

皆様におかれましては、健康に留意していただきながら、それぞれのお立場で事業の繁栄に精進され、新しい年が桐生市はもとより、各業界の限らない発展につながる年になりますことを祈念申し上げ、年頭の挨拶いたします。

年頭あいさつ



桐生市長
荒木 恵司

明けましておめでとうございます。桐生商工会議所会員の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長らく続いたコロナ禍も大きな転換期を迎え、社会経済活動の正常化が図られており、昨年、本市におきましても、関係各所の多大なご尽力により、4年ぶりの全面開催となった桐生八木節まつりや、オープンファクトリーやクラシックカーフェスティバルをはじめとする桐生ファッションウィークなど、多彩なイベントが催され、ようやくまちに活気が戻りつつあると感じられた年でありました。

一方で、不安定な国際情勢や著しい円安による物価高騰など、地域経済や市民生活にとって大変厳しい状況が続いており、本市では様々な対策

を講じてまいりました。販路開拓や新技術開発・人材養成などに対する補助金制度の運用に加え、物価高騰のあおりを受ける事業者を対象とした支援金の交付、電子地域通貨「桐ペイ」を通じた家計支援や市内消費喚起、また、桐生商店連盟協同組合との連携による「100円商店街in桐生」の開催など、まちの賑わい創出に取り組んできたところであります。

本市の最重要課題である人口減少対策につきましては、移住・定住に関するワンストップ相談窓口「むすびすむ桐生」を開設し、起業や店舗開業を目指す移住希望者をメインターゲットに、各種相談への対応や、桐生暮らしに関する情報発信などを行っております。

私の2期目の市長任期は早いもので8か月が経過いたしました。これまでの「守り」から「攻め」の姿勢に転換し、コロナ禍で疲弊した地域経済を活性化させ、市民が生き生きと生活できるよう、真に求められる施策をスピード感をもって実行してまいります。小中高生を対象とした群馬県

のデジタル創作拠点「tsukuru KIRYU」を保健福祉会館内に開設し、最先端の機材を活用しながら、次世代に活躍できるデジタル人材の育成に取り組むほか、今年は「桐生市第六次総合計画後期基本計画」のスタートの年となりますことから、これまでの施策に一層研ぎをかけ、地域活力の更なる向上を図ってまいります。

今後も、市民の皆様とともに、真の公民連携による「みんなでガンバルまち桐生」の実現に向け、市政運営に全力を注いでまいりたいと考えておりますので、皆様には、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新年にあたり、皆様の益々のご健勝ご多幸を心より祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



(一社)群馬県商工会議所連合会
会長
金子 昌彦

令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

皆さまにおかれましては、日頃から商工会議所の事業活動に多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの五類感染症への移行に伴い、経済活動が正常化する中で人手不足が深刻化しています。原材料価格等の高騰が続く中、多くの中小企業はコスト上昇

分を価格に転嫁し切れず、収益が圧迫されながらも人材の確保・維持のために賃上げに取り組みざるを得ない状況に直面しています。

中小企業がこの難局を乗り切り、成長に向けた投資や自律的な賃上げの原資を確保するためには、事業再構築などにより生産性を高め、新たな価値を創造することが不可欠であり、多くの中小企業がデジタル化や新事業展開、人材育成の強化など「自己変革」への取組をスタートさせています。

このような中小企業の「自己変革」への挑戦を、強力的に「伴走支援」することが、商工会議所に課された最大の使命と考え、今後一層の取組強化を図ってまいります。

また、中小企業が適正な価格転嫁を実現するための環境整備も極めて重要です。サプライチェーン全体で創出した付加価値やコストをフェアに分ち合うための「パートナーシップ構築宣言」の取組について、商工会議所が率先して制度の周知と宣言内容の実行に取り組む所存です。

商工会議所は、今後も地域の総合経済団体として、時代の変化を適確に捉えて自らの自己変革を推し進め、事業者の皆さまの挑戦を全力でサポートさせていただくとともに、産学官金の連携拠点として地域の力を結集し、地域経済の発展に邁進してまいります。皆さまのより一層のご理解、ご協力を心からお願ひ申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって実り多い素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。





日本商工会議所
会 頭
小林 健

明けましておめでとうございます。
います。

2024年の新春を迎え、
謹んでお慶び申し上げます。

時代の転換を図るチャンスの
年に

さて、昨年の経済社会情勢は、内外ともに不透明さと緊迫の度が増した1年でありました。世界ではロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、中台間の緊張、イスラエルとパレスチナ武装勢力間の衝突も深刻化するなど地政学リスクが増大する1年となり、国内ではアフターコロナで緩やかに景気が回復するものの、1ドル＝150円前後の歴史的水準に達した円安や41年ぶりの上昇率を記録した消費者物価・エネルギー価格の高騰の影響、深刻さを増す人手不足など、依然として厳しい状

況にあります。本年も、先行き不透明な状況が続くことは一定程度覚悟しなければなりません。

一方、コロナ禍を乗り越え、社会経済活動の正常化が加速したことで、設備投資意欲が顕在化し、約30年ぶりの高い賃上げが実現されるなど、時代の転換が萌芽しています。今こそ、デフレ経済からの完全脱却、成長と分配による経済好循環を実現していく絶好のチャンスにシなくてはなりません。

政府におかれては、岸田内閣が掲げる「新しい資本主義」の成長戦略を確実かつ速やかに実行に移すことで、生産性向上に裏付けされたモデルトナ物価上昇、構造的な賃金上昇を実現し、持続的な成長型経済への転換を果たしていくべきであります。短期的利益に拘泥することなく、中期の安定的経済発展のための「攻めの経済」、すなわち成長基盤の強化に寄与する政策に国家資源を集中し、官民一体となって、グローバル競争を勝ち抜く足腰の強化を図ることが重要だと考えます。昨年

の総合経済対策では、中小企業のチャレンジを支援する方針が明確に示され、エネルギー高騰や物価高対策に加えて、潜在成長率の底上げに資する対策も多く打ち出されました。あとは実行あるのみです。

「停滞」から「成長」へ

当然のことながら、われわれ民間も政府に環境整備を求めるだけでなく、「停滞」から「成長」へとマインドを切り替えるとともに、時代の大きな変化を的確に捉え、自己変革に挑戦していかなければなりません。創意工夫に知恵を絞り、絶えざるイノベーションや事業の再生、再構築にまい進し、人や設備への投資を活性化させることが、経済全体としての新たな雇用の拡大、賃金増、さらなる需要増といった好循環を産み出すことにもつながります。また、原材料や光熱費、労務費などの原価を吸収し、適正な利益を確保するためには、「取引価格の適正化」が不可欠であります。引き続き、「パートナーシップ構築宣言」の実効性向上に向け、価格協議・価格転嫁が商習慣として定着するよ

う、われわれとしても粘り強く取り組んでまいります。
125万会員のネットワーク力を生かす

日商会頭に就任し、1年と2カ月が経過しました。この間、副会頭11商工会議所を訪問するとともに、各ブロックの総会や青年部、女性会の全国大会にも参加し、地域の第一線で活動されている会員事業者の皆さまと意見交換する機会に恵まれ、多くの示唆を頂きました。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。また、昨年6月に日韓商工会議所首脳会議を開催し、10月には、4年ぶりとなる経済ミッションを率いてフィリピン・マレーシア・シンガポールを訪問し、民間経済外交を本格的に再開しています。「原点は対話である」が私の信条であり、本年も可能な限り各地を訪問し、国内外の皆さまとの対話を重ねるとともに、経営指導員など現場により近い方々の声も踏まえ、活動の軸である「現場主義」「双方向主義」を実践してまいる所存です。

われわれ商工会議所の最大

の強みは、全国515商工会議所125万会員のネットワークであり、中小企業が直面する課題が複雑化する中、このネットワーク力を最大限に生かした行動が必要です。2025年には大阪・関西万博が控えており、地域の多様な主体の連携拠点として、全国的な機運の醸成を図るとともに、ビッグイベントを新たな成長につなげていく動きを強力に後押ししてまいります。本年も「地域とともに、未来を創る」理念のもと、地域経済が再び成長と分配の好循環や豊かさを実感できるよう、515商工会議所の総力を結集してまいりたいと存じます。皆さまの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

以上



謹 賀 新 年

常 議 員 立 澤 俊 明  (株)アスパックス 代表取締役社長	常 議 員 鍵 田 実  (株)矢野 取締役会長	常 議 員 北 川 貴 久  (有)フジヤ 代表取締役	常任相談役 菅 谷 武  (株)ジャパン アイデアセンター 代表取締役	専 務 理 事 石 原 雄 二 	会 頭 杉 山 和 久  (株)サンフード 代表取締役会長
常 議 員 藤 掛 和 男  (株)トールワ 代表取締役社長	常 議 員 岡 田 哲 夫  フジハツ工業(株) 代表取締役社長	常 議 員 竹 内 靖 博  (株)シロキヤ 代表取締役	相 談 役 北 川 昭 一 郎  北川設計 所 長	名 誉 会 頭 佐 藤 富 三 	副 会 頭 宮 地 由 高  (有)青柳 代表取締役会長
常 議 員 八 木 橋 比 佐 樹  (株)協和 代表取締役	常 議 員 小 倉 康 宏  小倉クラッチ(株) 代表取締役社長	常 議 員 田 中 栄 一  日本ゼウス工業(株) 代表取締役社長	相 談 役 市 川 導 宏  (株)市川鉄工 代表取締役会長	名 誉 会 頭 山 口 正 夫  (株)トヨタプロダクツ 代表取締役社長	副 会 頭 津 久 井 真 澄  桐生信用金庫 理事長
常 議 員 大 澤 邦 博  桐生トリコット(株) 取締役会長	常 議 員 岸 本 一 也  (株)山田製作所 相談役	常 議 員 茂 木 理 亨  (株)モギカバン店 代表取締役			名 誉 議 員 島 田 直 樹  (株)群馬銀行 桐生支店 支店長
常 議 員 尾 花 靖 雄  (株)ユニマーク 代表取締役	常 議 員 武 信 幸  (株)ミツバ 代表取締役副社長 執行役員	常 議 員 山 本 豊  (株)目進 取締役会長			常任相談役 養 田 隆  (株)マルキン 代表取締役会長
					副 会 頭 藤 生 五 郎  (株)桐生ソウイング 取締役会長

謹 賀 新 年

議 員	監 事	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員
高野智弘  (株)桐生山葵問屋 代表取締役社長	田中良典  (有)スズキワーパー 技術／業務課長	坂入 勝  (株)美喜仁 代表取締役	森 末 廣  (株)森エンジニアリング 代表取締役	押見新一郎  所 長 押見会計事務所	黒澤 昇  (株)黒沢レース 代表取締役社長
議 員	議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員
武田俊雄  (有)ルパン 取締役	鶴川 詔八  (株)アイブレイン 代表取締役	野沢八千万  (株)フライングガーデン 代表取締役会長	吉野雅比古  桐生建設(株) 代表取締役社長	塚田秀俊  (株)東和銀行 桐生支店 支店長	篠田 一  丸中(株) 代表取締役
議 員	議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員	常 議 員
田中 桂  桐生中小企業 福祉事業(協) 専務理事	岡部信一郎  オカベパックス(株) 代表取締役	福田雅之  東洋ポリース(株) 代表取締役社長	岡田昌之  カナイ石油(株) 代表取締役社長	新井茂男  坂本建設(株) 代表取締役	柳 明彦  (株)ヤナギ 代表取締役
議 員	議 員	監 事	常 議 員	常 議 員	常 議 員
星野将元  (株)ほしのドライ 代表取締役	岸田啓作  (株)近江屋書店 代表取締役社長	小林雅子  小林当織物(株) 代表取締役	小林克之  桐生典礼(株) 代表取締役会長	清水哲  清水開発(株) 代表取締役	石原照久  所 長 石原会計事務所
議 員	議 員	監 事	常 議 員	常 議 員	常 議 員
本田雄一郎  (株)ホンダ 代表取締役社長	佐瀬守男  (株)ホットランド 代表取締役	柳澤彰  所 長 柳澤彰税理士事務所	小林康人  (株)沼田屋タクシー 代表取締役	星野儷日  星野管工(株) 代表取締役社長	大谷 章喜  (株)足利銀行 桐生ブロック 統括支店長

謹賀新年

議員 村田 欽也  代表 村田刺繍所	議員 柿沼 太郎  代表取締役社長 柿文織物(株)	議員 福元 貴裕  (株)IIXILサンウエ ープ製作所 桐生工場 工場長	議員 鈴木 至典  代表取締役 (株)鈴木機械	議員 市川 昌宏  代表取締役社長 (株)市川鉄工	議員 森 裕美  代表取締役社長 森産業(株)
議員 和田 貞之  代表取締役 (株)ワタミツ	議員 栗原 清吉  代表取締役 (株)ユーホー	議員 柳沢 武利  代表取締役 プラスト精工(株)	議員 須藤 純吾  代表取締役社長 (株)須藤機械	議員 大西 健太郎  代表取締役社長 (株)大西ライト工業所	議員 山崎 達也  代表取締役 メディアアランド・ ウイング(株)
議員 尾花 克彦  所長 尾花会計事務所	議員 澤田 匡宏  監査役 丸幸(株)	議員 山口 晃史  専務取締役 (株)トヨタプロダクツ	議員 栃木 和紀  代表取締役社長 (株)新光鍍金	議員 加藤 貢  代表取締役 加藤鉄工(株)	議員 養田 達人  取締役社長 (株)マルキン
議員 中島 俊太郎  弁護士 中島総合法律事務所	議員 周東 通人  代表取締役 周敏織物(株)	議員 朝倉 剛太郎  代表取締役社長 朝倉染布(株)	議員 新見 有久  代表取締役社長 新見化学工業(株)	議員 酒 泉 誠  常務取締役 桐生工業(株)	議員 新井 智之  代表取締役 (有)新井工業
議員 中村 孝  所長 アクサ生命保険(株) 桐生営業所	議員 長谷川 博紀  代表取締役 森秀織物(株)	議員 荒川 智毅  専務取締役 荒川織物(有)	議員 西場 伸一  代表取締役 西場工業(株)	議員 佐羽 宏之  代表取締役社長 三立応用化工(株)	議員 石川 正彦  代表取締役社長 (株)モミモ

謹 賀 新 年

議 員 和 田 洋 一  (株)光画社 代表取締役	議 員 中 山 賀 司  (株)東和広告システム 代表取締役	議 員 鈴 木 賢 治  (有)ケミープランニング 代表取締役	議 員 川 田 利 雄  (株)桐生旅行 代表取締役	議 員 平 澤 攝  平澤建設(株) 代表取締役	議 員 秋 山 義 則  桐生水道(株) 代表取締役	
	議 員 山 根 明  (株)山根商事 代表取締役社長	議 員 塚 越 隆 史  桐生瓦斯(株) 代表取締役社長	議 員 北 澤 直 来  (株)両毛システムズ 代表取締役社長	議 員 増 田 浩 三  (株)増田コーポレーション 代表取締役	議 員 大 澤 直 也  大澤木工(有) 代表取締役	
						
	議 員 木 村 洋 一  (株)桐生タイムス社 代表取締役社長	議 員 吉 田 慶 彦  (株)吉田組 代表取締役社長	議 員 川 島 啓 作  協和産業(株) 代表取締役社長			
議 員 塩 谷 幸 世  太陽印刷工業(株) 代表取締役社長	議 員 六 本 木 茂 夫  (株)島田組 相談役	議 員 腰 塚 富 夫  (株)サン建設 取締役会長				
議 員 鈴 木 章 弘  (有)鈴直モータース 代表取締役社長	議 員 石 埜 茂  (株)アイクルー 代表取締役	議 員 通 崎 篤  (株)三興エンジニアリング 代表取締役社長				

2024



謹賀新年



桐生商店連盟協同組合

理事長 今川 守彦
副理事長 山田 秀彦

桐生機械工業連合会

会長 上野 文雄
副会長 岸本 一也
〃 津久井 真澄
〃 武信 幸

桐生地区勤労対策協議会

会長 榎山 和久
副会長 今川 守子
〃 小林 雅子

桐生地区プラスチック工業会

会長 松島 孝三
副会長 宮原 一二
〃 佐羽 宏之
〃 新井 信一
〃 柴田 敦
〃 大西 健太郎



桐生広域金属プレス工業会

会長 赤木 馨
副会長 岩崎 研司

桐生地区産業環境保全連絡協議会

会長 飯村 俊彦
副会長 谷村 良一
〃 野原 茂幸

桐生青色申告会

会長 村田 永昌
副会長 遠藤 二三男
〃 大澤 實
〃 高瀬 安夫
役員一同

桐生商工会議所青年部

会長 正田 智子
直前会長 新見 直広
副会長 大賀 あやこ
〃 蓼沼 勝徳
〃 岡田 晃知
〃 大木 健剛
〃 石原 良樹
〃 坪井 一
〃 齋藤 直竜
専務理事 澤井 哲

桐生商工会議所青年部OB会

会長 柳塚 明彦
副会長 山根 富夫
〃 金子 督
〃 金子 督

桐生商工会議所女性会

会長 川村 文子
副会長 高梨 静江
〃 近藤 幸子



ぐんま警察官友の会

理事長 榎山 和久
理事 市川 昭二
〃 市川 昌宏

桐生発明協会

会長 尾形 永
副会長 根津 紀久雄
〃 塚越 隆史
〃 森裕 美
〃 大木 忠行

ファッションタウン桐生推進協議会

会長 榎山 和久
副会長 宮地 由高
〃 津久井 真澄
〃 笠原 康利
〃 藤生 五郎
〃 小林 雅子
〃 今川 守子
役員一同

★以上の団体は会議所内に事務所を置く関係団体です。



企業間の人材マッチングの支援を行っています！

- 人材を採用したい企業に対しては、現在登録されている人材リスト等から、最適な人材情報の提供と紹介をいたします。
- 人材を他の企業等へ送り出したい企業に対しては、ご相談のうえ、受入企業のあっせんをいたします。
- 雇用確保措置修了予定者の登録（キャリア人材バンク）による高齢退職者の再就職支援をいたします。



- 企業が様々な事業により雇用調整や事業所閉鎖等で人員整理等（希望退職者募集や解雇など）を行う場合、あるいは事業所の移転や業務の変更などに伴い離職者が発生する場合は、ご相談のうえ理離職予定者の希望により在職中の登録していただき、離職後一年間、再就職の支援をいたします。

無料職業紹介事業許可番号
13-ム-030002

費用は一切無料です、お気軽にご相談ください。



公益財団法人 産業雇用安定センター群馬事務所

〒371-0844 前橋市古市町 1-50-1 (新前橋駅前 吉野屋ビル 3F) TEL.027-255-2586 FAX.027-280-3402



事業承継のサポート

円滑な事業承継のためのお手伝いをいたします。

経営者の取る方法

1 事業承継
後継者への円滑な承継

2 M&Aなど
後継者がいない場合等

3 株式上場
創業者利潤 公開企業へ

従業員・家族・お取引先・株主の方々のために

経営者の決断

事業承継を進めるためには、「自社株式」「安定株主構成」「遺産分割・遺留分」「納税資金」等の対策を長期的に検討し、実行する必要があります。

円滑な事業承継・遺産分割の方法として「遺言」の活用も効果的です。遺言作成に関するご相談から、遺言書の保管、遺言内容の執行までをお手伝いする「遺言信託」をお取扱いしております。

群馬銀行ではM&A(企業合併・買収)のサポートも行っております。
詳しくは、お近くの群馬銀行または下記までお問い合わせください。

コンサルティング営業部 法人コンサルティング室
TEL 027-254-9313

群馬銀行
私たちは「つなぐ」力で地域の未来をつむぎます

事業資金・経営課題の解決に関することは

群馬県信用保証協会

お気軽にご相談ください

桐生支店 TEL.0277-43-6211

HPアドレス <https://gunma-cgc.or.jp/>

全国新酒鑑評会
金賞受賞蔵
連続
金賞受賞

淡麗、
辛口、
男の酒

清酒 赤城山

近藤酒造株式会社

〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々1002
TEL.0277-72-2221 FAX.0277-73-1603
<http://www.akagisan.com>

未成年者の飲酒は法律で禁じられています。

お客様に地域で一番愛される事務所になる

桐生中央税理士法人 有限会社 山上会計事務所

営業時間/8:30~18:00(土・日・祝休)
〒376-0027 群馬県桐生市元宿町9-26

関東信越税理士会 桐生支部
代表税理士 横山 嘉孝
税理士 高島 佳正
税理士 松井 孝峰

TEL.0277-46-1122
FAX.0277-22-0338

まごころ一番 桐生典礼会館

事前相談24時間承ります

☎0277-55-0101

☎0120-552601

従業員の健康増進
仕事と子育ての両立をサポート

厚生労働省大臣認定 子育てサポート企業
全国健康保険協会登録 生き生き健康事業所
農業用資材販売

三高産業株式会社

群馬県桐生市境野町 7-1860 <https://mitaka-kk.com>
TEL : 0277-43-7181 FAX : 0277-43-5380
mail:info@mitaka-kk.com

Taiyo

Printing Industry Co.,Ltd

あなたの街の印刷屋さん…

太陽印刷工業株式会社

群馬県桐生市三吉町2丁目7-53
TEL.0277-45-2016 FAX.0277-45-2024

群馬労働局長登録教習機関

株式会社 加藤製作所

群馬教習センター

住所：群馬県太田市東新町823 TEL：0276-55-5155

免許教習
移動式クレーン
クレーン限定

特別教育
小型車両系建設機械(整地)
フルハーネス型墜落制止用器具
アーク溶接
自由研削といし
粉じん

技能講習
小型移動式クレーン
床上操作式クレーン
玉掛け
フォークリフト
車両系建設機械(整地用)
車両系建設機械(解体用)
不整地運搬車
高所作業車

NEWS

日本政策金融公庫・渡邊副総裁が来所

榎山会頭らと面会

(株)日本政策金融公庫の渡邊正博副総裁が12月13日に当所を訪れ、榎山和久会頭をはじめとする執行部と面会した。

今回の公庫役員による会議所訪問は、マル経資金（小規模事業者経営改善資金）の創設50周年の一環によるもので、公庫役員らが全国の商工会議所を表敬訪問し、更なる連携強化を要請している。当日は、榎山会頭、宮地由高副会頭、笠原康利副会頭、藤生五郎副会頭、石原雄二専務理事らが渡邊副総裁と面会。地域の経済状況をはじめ、オープンファクトリーやイノベーションエキスポといった会議所事業、事業承継問題などの地域の諸課題について情報交換を行った。



日本政策金融公庫・渡邊副総裁（右から3人目）と当所正副会頭

また、多年にわたるマル経資金への協力に、公庫・田中一穂総裁名の感謝状が榎山会頭に手渡された。

NEWS

桐生市・みどり市経済交流会

「スミテラスBBQ水沼」で開催

当所正副会頭と桐生市、みどり市の4商工会の正副会長らによって組織される桐生市・みどり市経済交流会（会長＝榎山和久当所会頭）が、令和5年12月14日に開催された。

同会は広域経済圏の交流と発展を目的に定期的に会合を重ねており、今回は桐生市黒保根町水沼に令和5年9月にオープンした屋内型バーベキュー施設「スミテラスBBQ水沼」で開催した。

榎山会長は「現状両市の行政は分かれているが、我々経済団体はスクラムを組み、両市が一緒になるべく団結していきたい」と述べ、両市経済界の連携の重要性を強調した。続けて各商工会と当所管内の現況や地域課題、展開事業等の情報共有や意見交換を行った。



会議後には「スミテラスBBQ水沼」のバーベキューを体験しつつ懇談した

後、黒保根町の新名所としてさらなる展開が期待される「スミテラス」の本格的なバーベキューを体験しつつ懇談を図り、両市経済界同士の親睦を深めた。

NEWS

会員ボウリング大会結果



各レーンで熱戦が繰り広げられた

会員ボウリング大会 結果

男性の部

優勝 丸和運輸(株) 風間 昭 宏
準優勝 有エヌ・ケー・コーポレーション 中野 博 和
3位 ムラオカ理容室 早川 仁

女性の部

優勝 ムラオカ理容室 村岡 君 江
準優勝 丸和運輸(株) 茂木 幸 江
3位 堀田工業 堀田 松 子

会員相互の親睦と健康増進を目的にした、第28回会員ボウリング大会が12月1日（金）に桐生スターレーンで開催され、会員事業所の従業員など66名が参加した。

競技は、男女別の個人戦で2ゲームの合計ポイントで競われ、男性の部は風間昭宏さん、女性の部は村岡君江さんが優勝した。風間さんは昨年に続き連覇となった。上位入賞者は次の通り。（敬称略）

青年部 Report

2/3 ① 桐コン(婚活事業)

「恵方婚活

愛の郷・恋はウチ！」

参加者募集中

当所主催の婚活事業、桐コン「恵方婚活 愛の郷・恋はウチ！」が2月3日(土)に開催される。

この婚活事業(桐コン)は青年部(正田智子会長)が主管し開催するも



恵方婚活 愛の郷・恋はウチ！ 参加者募集のお知らせ

- 開催日** 2024年2月3日(土) 15:00~18:30
- 会場** 桐生・森の郷(桐生市東)
※集合場所は太陽印刷工業㈱駐車場(桐生市三吉町)
- 参加資格** 結婚に興味のある独身の25歳前後から50歳前後の男女
- 募集人数** 男性20人/女性20人
- 参加費** 男性 5,000円/女性 2,000円
- 申込方法** WEBページの応募フォームよりお申込みください
○桐コン公式WEBページ <https://kirikon.com>
- 申込締切** 2024年1月20日 先着順
- 問合せ** 桐生商工会議所青年部 ☎0277-45-1201



ので、今回は開催日の節分にちなんで「恵方婚活」と題して開催。ノコギリ屋根工場の空間を活かして令和5年夏にオープンした屋内型BBQ施設「桐生・森の郷」(桐生市東)を会場とし、「恵方巻き作り」など桐コンならではの独自企画を通して出会いを演出する。

会場にはキッズスペースもあり、お子様連れの参加も歓迎(当日BBQはしないため、火の使用はなし)。申込期限は1月20日まで(先着順)。

女性部 Report

女性会講演会

「お家でできる手作り酵素で元気になるう！」開催

当所女性会(川村文子会長)は、12月5日に講演会「お家でできる手作り酵素で元気になるう！」を開催し、女性会メンバーなど16人が聴講した。

講師を務めた中山ファーム(株)(高崎市)代表取締役の中山要氏は、自身の病気からの快復経験をもとに、季節の野草や果物を使用した酵素づくりを平成元年より継続。手作り酵素教室を展開し、著名女優も受講して自作の酵素ドリンクを愛飲するなど豊富な実績を持つ。

今回の講演会では、ユズやカリンなど秋の食材を使用した酵素ドリンクづくりの実演を交え、酵素を日常に取り入れる効能などを説明。参加者は健康維持や増進に注目される



酵素ドリンクづくりを実演する中山氏

「手作り酵素」のノウハウを間近での実演作業を通して学び、充実した講演会となった。



花一輪のやさしさを...

セルモニール 板場

大河ドラマ「光る君へ」コラボ線香 好評販売中

明けましておめでとうございます。今年も私たちは、地域の皆様に優しさと誠実を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

代表取締役 板場 俊方

☎0277-52-5571

(本社) 桐生市広沢町1-2915
(ホール) 桐生市相生町1-628-10

RBS RYO MO BUSINESS SUPPORT

地域の未来を支える。
Support the future of the region.

情報管理業務支援ソリューション
水道業務支援ソリューション
行政事務支援ソリューション

株式会社両毛ビジネスサポート
お問合せ先: 0277-70-6600



令和5年

桐生商工会議所の歩み

1月

◆5日 新春互礼会をケービックホールで開催。地元選出国會議員や関係団体、関係諸官庁からの来賓をはじめ、当所の議員、部会幹事、青年部・女性会役員など約200名が参加。桐生市の産業振興と繁栄に向け、結意を新たにしました。



◆16日 第28回ファッションタウン桐生写真コンテストの審査会が行われた。最高賞の「推薦」には、挽上義弘さんの「伝統を織る」が選ばれた。応募された全作品は当所1階ロビーにおいて、2月1日から28日まで展示された。

◆24日 中小企業基盤整備機構が主催し、当所と桐生市が共催した事業承継・後継者育成ゼミナール「次世代トップリーダー養成講座」が3日間（1/24・25、2/14）開催された。

2月

◆2日 当所主催による講習会「免税事業者の消費税インボイス対策ゼミナール」を開催した。

◆12日 桐生市堀マラソン大会に合わせて、青年部がグルメイベント「キッチンカーdeまちづくりin堀マラ」を開催、17台のキッチンカーが出店した。

◆11日 令和4年11月に終了したBS日テレによる「ニッポンの神業ミュージウム」の拠点施設・ギヤラリー榊林を活用した「KIIRYU神業2023」が、当所を中心とした「ギヤラリー榊林活用プロジェクト」によりスタート。常設展やマルシェなどを行い、地域の歴史や物産をPRした（3/31まで）。

◆15～17日 東京ビックサイトで開催された共同展示商談会「Feel My PON」春2023にガラス工房メルハバ、A・P・M、スタジオ・フイボが出展した。

◆16日 当所と桐生市、桐生信用金庫による中小事業者と企業退職者（新現役）のマッチング事業「新現役交流会」がケービックホールで開催された。

3月

◆1日 青年部「出向を知ろう！学ぼう！行ってみよう！」を開催。日本商工会議所青年部や関東ブロック商工会議所青年部への出向経験の共有や出向をテーマとした対談等を行った。

◆6日 当所と産業環境保全連絡協議会（野原茂幸会長）の共催で「クロスロード（災害対応カードゲーム）で考える防災・減災の多角的視点」をテーマに環境ゼミナールが開催された。

◆8日 当所が「健康経営優良法人」に認定された。

◆20日 通常議員総会が開催され、令和5年度の事業計画、各会計収支予算案が決議された。

◆31日 所内団体の桐生溶接協会が解散し、半世紀以上の歴史に幕を閉じた。

4月

◆1日 令和5年度がスタート。スローガンは、「めざせ、小さな世界都市」。「桐生のまち全体のブランド化を進めよう」、「21000会員達成と組織力強化」の3項目。経営相談体制の強化を目的に専門相談員3人を配置した。

◆15日 桐生少年少女発明クラブの令和5年度開講式が開催された。

◆27日 当所や桐生市などが共催する桐生市合同企業説明会が開催され、32の企業・団体が出展した。

青年部の定時総会が開催され、役員改選で正田智子氏を会長に選任した。

◆29日 令和5年春の叙勲で笠原康利副会長が旭日単光章を受章した。

5月

◆10日 第39回群馬県商工会議所役員・議員ゴルフ大会を当所主管で開催、県内10会議所から103名が参加した。

◆12日 青年部OB会の通常総会が開催され、役員改選で柳明彦氏を会長に選任した。

◆23日 当所常議員会の席上、顧問に人見武男氏、参事久保田裕一氏と新井八寿代氏が新たに委嘱された。

◆25日 女性会の視察研修会が開催され、伊勢崎・玉村方面を訪問した。

◆26日 桐生機械工業連合会（上野文雄会長）が特別ゼミナールを開催し、「モビリティ・ゼロ・欧州の動向に探る新事業創造と脱炭素化による地場産業のブランド力強化」と題してMobility Open Blockchain Initiativeの深尾三四郎氏が講演した。

◆31日 ファッションタウン桐生推進協議会の第27回定時総会がケービックホールで開催された。総会終了後は、長岡造形大学名誉教授・木村勉氏による特別講演会と、4年ぶりの表彰式も行われた。



6月

◆3～4日 当所主催のオープンファクトリー事業「KIRYU CRAFT your STORY」を開催。10月下旬のファッションウィーク期間中に行うオープンファクトリー企画のプレイベントとしての位置付けで、参加した12事業所・団体が自社工場の開放や体験工房等を行った。

◆6日 桐生地区勤労対策協議会が基調講演会を開催し、「勤めたくなく、やる気を引き出す労務システム」と題して㈱OOLLOの雅楽川陽子氏が講師を務めた。

◆10日 当所が主催する、次代の桐生を担う起業家育成講座「桐生イノベーションアカデミー」が開催した。

◆15日 青年部の「経営女子会」異業種ランチ交流会が開催された。

◆20日 通常議員総会が開催され、令和4年度事業報告並びに各会計の決算議案、32案件の政策提言が上程され、いずれも原案通り承認された。また、同席上にて「第2回小さな世界都市桐生大賞」の受賞企業が発表され、桐生整業商事㈱（阿部高久社長）が選ばれた。

◆26日 桐生地域の産業振興と活性化につなげるため、重要課題を各部会・委員会と協議し集約した30案件の政策提言要望書を荒木恵司桐生市長と人見武男桐生市議会議長に提出した。



◆28日 青年部の新入会員オリエンテーションが開催された。

7月

- ◆12～13日 商業部会（茂木理亭部会長）の視察研修が開催され、千葉県流山・柏の葉方面を訪問した。
- ◆24日 当所が賃貸契約を結ぶ東武鉄道桐生線・新桐生駅売店スペースが「think 桐生」として新装オープンした。
- ◆27日 青年部による経営勉強会「個性学講座」統計学から見た経営術」がケービックホールで開催された。

8月

- ◆4～6日 第60回桐生八木節まつりが三日間にわたって開催された。4年ぶりの全面開催となり、ジャンボパレード、ダンス八木節、全日本八木節競演大会、鈴の曳き違いなど多彩な催しが繰り広げられ、期間中は、50万人の人数で賑わった。



- ◆28日 青年部の視察研修会が行われ、国会議事堂と防衛省を訪問した。女性会副会長の吉田由美子氏が逝去。70歳。

9月

- ◆7日 第64回群馬県商工会議所議員大会を当所主管により美喜仁桐生文化会館で開催した。群馬県内から役員・議員など約310人が参加し、県内10会議所から出されていた要望事項などが大会で決議された。



- ◆9日 青年部主催による「桐生・みどり市多団体交流会」が開催され、両市の若手経営者を中心とした72名が参加した。
- ◆16～17日 第65回桐生市発明考案展覧会が開催された。

10月

- ◆6～8日 工業部会（立澤俊明部会長）の視察研修が開催され、広島県方面を訪問した。
- ◆11～13日 建設部会（吉野雅比古部会長）の視察研修が開催され、岩手県と秋田県方面を訪問した。
- ◆19日 当所と桐生信用金庫、桐生市など8団体が共催する令和5年ビジネスマッチングフェアが開催された。177ブースが出展し、約3150人が来場した。



- ◆20日 榎山会頭を含む県内の会議所会頭らが山本一太群馬県知事に、議員大会で決議した要望事項の陳情を行った。
- ◆21日 第32回会員ゴルフ大会を開催、76名が参加した。優勝は一般の部が立澤俊明さん、シニア・レディースの部が藤生五郎さんだった。
- ◆27日 第27回桐生ファッションウィーク（星野麻実実行委員長）が開幕（11/5まで）。約40イベントが参加し、秋の桐生を彩った。
- ◆当所主催のオープンファクトリー事業「KIRYU FOCUS」を開催（10/29まで）、参加した計16事業所・団体が自社工場等を来場者に開放し、工場見学、ワークショップ等を展開した。



11月

- ◆30日 青年部の臨時総会が開催され、次年度会長に養田正人理事が選任された。

- ◆2日 当所と群馬県よろず支援拠点の共催による講習会「展示のポイント・商品の魅せ方勉強会&相談会」を有鄰館で開催し、桐生ファッションウィークでの有鄰館出展者を中心に22名が参加した。
- ◆3日 第65回桐生市発明考案展覧会の表彰式が開催された。
- ◆4日 桐生商店連盟協（今川守理理事長）が「100円商店街in桐生」を開催。商店街の約90店舗が目玉商品などを100円で販売し、多くの人数で賑わった。

- ◆青年部「桐生YEG運動会」絆で一つになろう」が開催され、当所及び群馬県内商工会議所青年部より合計約100名が参加した。
- ◆5日 「第16回クラシックカフェステイバルin桐生」を群馬大学理工学部で開催。過去最大規模の約300台が集結した旧車に祭典に2万人が来場した。
- ◆10日 当所主催による講習会「電子帳簿保存法対策セミナー」を開催した。
- ◆15日 女性の講座「宝徳寺床もみじ鑑賞会」を開催した。
- ◆18日 群馬県商工会議所連合会は地元選出の国会議員との陳情朝食会を高崎市で開催し、議員大会で決議された要望事項を陳情した。当所からは榎山和久会頭が出席した。
- ◆第32回役員・議員等ゴルフ大会を開催し、津久井俊也さんが優勝した。
- ◆21日 当所主催による講習会「労働法改正と労務管理実務セミナー」を開催した。
- ◆25日 「全日本製造業コマ大戦」

- の第5回桐生場所が桐生ガストスポーツセンターで開催され、全34チームが熱いバトルを繰り広げた。会場では同時に「子どもコマ大戦」や「きりゅうまの先生見本市」も開催され、12000人が来場した。



12月

- ◆1日 第28回会員ボウリング大会を開催し、66人が参加した。優勝は男性の部が風間昭宏さん、女性の部が村岡君江さんだった。
- ◆5日 女性の講演会が開催され、「お家でできる手作り酵素で元気になるうー」をテーマに中山ファーム（株）・中山要氏が講師を務めた。
- ◆24日 「桐生イノベーションEXPO2023」が開催され、「桐生イノベーションアカデミー」受講者9名と「桐生シティブランディングコンテスト」採択者2名がビジネスプランを発表した。

※記載されている役職名は当時のものです。



群馬大学理工学部PBL教育の 協力参加企業を募集します

群馬大学理工学部では問題解決型教育プログラム「PBL (Project/Problem Based Learning) 教育」を推進しています。PBL 教育では、実践を通して課題を発見し、解決に導く能力を持った学生の育成を目指しており、大学での講義と企業実習を組み合わせ実施します。

実習先の企業においても、「群馬大学との連携強化」や「学生への企業情報の発信」、「SDGs 推進や CSR 活動としての PR」、「商品開発や情報発信に学生のアイデアを活用」などの効果が期待されます。群馬大学の取組を支援するため、令和 6 年度の実施にあたり企業実習に協力いただける企業を募集します。

●企業実習の概要（予定）

人数＝学生を 4 ～ 5 人のグループに分けて派遣

グループ数＝ 1 グループ以上

時期＝ 8 月中旬から 8 月下旬のうち、任意の 2 日間

実習内容＝各企業で自由に設定していただきます。

対象＝鉱工業、建設業、情報通信、商業、サービス業など、全ての業種が対象です。また、事業規模は問いません。

その他＝ 2 月下旬頃にオンライン説明会を開催予定です。

その後、参加可否の最終判断をしていただきますので、本申し込みの時点では企業実習への参加を確約する必要はありません。

申込み 1 月 31 日（水）までに、①企業名、②所在地、③担当者連絡先（役職、氏名、電話番号、Eメールアドレス）を記入し、Eメール (pbl@ml.gunma-u.ac.jp) または FAX(0277-30-1041) で、群馬大学理工学部(担当：中島) へ。過去にご協力いただいた企業も、お手数ですが、改めてお申込みをお願いいたします。

問合せ 群馬大学理工学部 ☎0277-30-1003



令和 5 年分 決算書と申告書 の作成指導会のご案内

令和 5 年分決算書と申告書の作成指導会を開催します。申し込みは事前予約制とさせていただきますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

日 程 令和 6 年 3 月 6 日（水）

開催場所 桐生商工会議所 4 階 405 号室

対象者 桐生市内の青色申告者（個人）

申込期間 令和 6 年 2 月 1 日(木) ～ 2 月 13 日(火)

申込・問合せ先 桐生商工会議所商業課 ☎0277-45-1201

※詳細は桐生商工だより 2 月号でご案内します



「再商品化委託申込」受付中 2 月 9 日(金) まで

商工会議所では「容器包装リサイクル委託申込み」の受付を行なっています。

法律に基づき「特定事業者」に該当する方は手続きが必要となります。義務を怠ると罰則適用に至りますのでご留意をお願いします。

家庭から出るごみの約 6 割が、商品に付加される「容器」や「包装」です。義務を果たすことで循環型社会の実現に貢献いただけます。

対 象 (1) 容器や包装を利用して中身を販売する事業者
(2) 容器を製造する事業者
(3) 容器や包装が付いた商品を輸入して販売する事業者

申込期限 令和 6 年 2 月 9 日(金)

委託申込 桐生商工会議所工業課 ☎0277-45-1201

特定事業者の判断等は、(公財)日本容器包装リサイクル協会コールセンターまで ☎03-5251-4870

容器包装リサイクル法詳細は、ウェブをご覧ください。
(<http://www.jcpra.or.jp/>)



桐生市補助金 小規模企業者 省エネルギー設備導入補助金

桐生市では、環境先進都市を目指し、従業員がおおむね 20 人以下の小規模企業者（商業またはサービス業が主たる事業の場合は 5 人以下）が省エネルギー設備を導入する際に費用の一部を補助します。

※導入前に群馬県地球温暖化防止活動推進センター
(☎027-289-5944) へご相談ください。

対象設備 空調、LED 照明器具など

補 助 額 対象経費（設備・機器本体、部材購入、取り付け工事の消費税を含む費用）の 3 分の 1 で上限 20 万円

募集件数 残り 3 件程度（先着順）

申込期限 令和 6 年 1 月 31 日(水)

申し込み 直接桐生市環境課（市役所本館 2 階）へ。申請用紙は、同課、市ホームページにあります。

問 合 せ 桐生市環境課環境都市推進担当
☎0277-46-1111（内線 454・575）





令和6年度 障害者雇用納付金制度 事務説明会

障害者雇用納付金等申告・申請に係る説明会を開催しますので、ご参加ください。

日 程

<納付金・調整金> ※いずれの日も「対象者」を変え「午前」・「午後」の2回開催します。

令和6年2月1日(木) (前橋①) 令和6年2月20日(火) (太田)
 令和6年2月8日(木) (太田) 令和6年2月28日(水) (前橋②)
 令和6年2月15日(木) (前橋②) 令和6年3月7日(木) (高崎)

<開催時間/対象者>

10:00 ~ 12:00 / 申告申請経験者
 13:30 ~ 16:00 / 初めての担当者

<報奨金>

令和6年3月13日(水) (前橋①) 10:00 ~ 12:00

会 場

高 崎：ポリテクセンター群馬 3階308
 太 田：太田市 学習文化センター 2階 第一研修室
 前橋①：群馬障害者職業センター 会議室 (ハローワーク前橋3階)
 前橋②：群馬県 JAビル 10階 第2会議室

申込・問合せ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構群馬支部 高齢・障害者業務課 ☎027-287-1511



群馬県内で適用される最低賃金はすべて改正されました

群馬県最低賃金 (地域別最低賃金)		1時間 / 935円	発行日 / 令和5年10月5日
特定最低賃金	【製鋼・鉄素形製造業最低賃金】	1時間 / 1,017円	発行日 / 令和5年12月29日
	【一般機械器具製造業最低賃金】	1時間 / 1,006円	
	【電気機械機器製造業最低賃金】	1時間 / 1,006円	
	【輸送用機械用具製造業最低賃金】	1時間 / 1,006円	

※最低賃金は時間額で定められており、群馬県内のすべての労働者とその使用者に適用されます。

詳しくは、群馬県労働局労働基準部賃金室 (☎027-896-4737) 又は県内の最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

群馬労働局 URL: <https://jsite.mhlw.go.jp/gunma-roudoukyoku/home.html>

※中小企業・小規模事業者の方の賃金引上げ等を支援する助成金もご活用ください。

○業務改善助成金

問い合わせ先：業務改善助成金コールセンター ☎0120-366-440

申請先：雇用環境・均等室 (前橋市大手町 2-3-1 前橋地方合同庁舎 8 階)



自動車税の納税は口座振替が便利です

同一名義の自動車すべての口座振替手続きが一度にできます。また、自動車の買換後も振替は継続します。

申込方法

行政県税事務所、市役所、各金融機関で配布しているはがきに必要事項を記入しポストに投函
 (申込はがきは郵送でもお送りします)

申込期限

令和6年2月29日(木) 必着

問合せ先

桐生行政県税事務所(☎0277-53-2113)、群馬県自動車税事務所(☎027-263-4343)

自動車税は4月1日現在の車検証上の情報をもとに課税されます。

お使いだった車を譲渡した場合、お引越をされた場合は、車検証の内容を3月29日(金) までに必ず変更してください。

会頭年頭あいさつ

両毛五市（足利・佐野・館林・太田・桐生）の商工会議所では、協議会を設け様々な共同事業を実施して地域の交流を図るとともに連携を深めています。新年にあたり、各地商工会議所会頭の年頭所感の中から令和6年の重点事業、重点項目などを抜粋し紹介します。

（桐生は一頁の桐山会頭挨拶を参照）

足利



足利商工会議所
会 頭
相 馬 稔

明けましておめでとうございます。

コロナの5類以降、国内景気は全体的には上向きと言われていますが、円安の進行や諸物価の高騰、人材・人手不足など、地方を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況です。また、インボイス制度や改正電子帳簿保存法などの新たな事務処理、働き方改革に伴う物流の24年間題など時代の変化にも対応しなければなりません。

そこで今年も、時代の変革を見据えた「人づくり」「モノづくり」「まちづくり」の各事業に地道にかつ積極的に取り組んでまいります。「人づくり」では、足利流5S活動の一層の普及推進と6年ぶりとなる「5Sサミット」を開催、「モノづく

佐野



佐野商工会議所
会 頭
吉 澤 慎太郎

結びに両毛五市商工会議所が一層連携を強めることで地域全体の活力と発展につながることをご期待申し上げ、新年の挨拶といたします。

両毛五市商工会議所会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

さて、三年に亘るコロナ感染症に対する行動制限が撤廃され、少しずつコロナ前の状況に戻ってまいりました。一方、人手不足や原材料・仕入価格、更にエネルギー価格の

上昇などにより、中小企業・小規模事業者にとっては、依然として厳しい状況が続いています。先月公表された管内の商工業者数は4133事業所であり5年前と比べ4・4%減少しています。この様に商工業者が減少する中では、特に創業支援や事業承継支援が重要であり、関係機関と連携しながら更に強化します。

本年も中小企業・小規模事業者にとっては、依然として厳しいことが予想されますが、地域経済の活性化、ひいては佐野市の輝かしい未来の実現のため、全力を挙げて取り組んで参ります。

結びに、皆様のご健勝と企業の御発展、そして、令和6年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

館林



館林商工会議所
会 頭
正 田 隆

新年明けましておめでとうございます。両毛五市商工会議所会員の皆様におかれましては、令和6年の新春を晴れやかに

迎える事と存じます。

今年の干支は甲辰（きのえたつ）です。その意味を調べてみると、成功という芽が成長していき姿を整えていく、心強い年になるそうです。

なかなか先が見えない時代ですが、事業継承や承継、「THINK GLOBAL, ACT LOCAL」はいかなる業種でも必須となり、環境の変化に柔軟に対応し、守り残すもの、変えるものを見極める視点が持続的な発展の鍵になるでしょう。

短期的には、コロナ後の資金繰り対策、事業承継、人手不足、中心市街地活性化等の課題があります。会員満足度の向上・会員拡大及び財政改善・職員の育成の3つの基本姿勢を念頭に、会員の皆様に寄添いながら、課題解決にチャレンジしていきたくと思っています。

結びに、本年が皆様にとって健康で、さらなる成長の年となることをご祈念申し上げます。

太田



太田商工会議所
会 頭
加 藤 正 己

明けましておめでとうございます。

ます。

令和6年の新春を迎え両毛五市商工会議所の皆様方には改めて新年のお慶びを申し上げます。昨年は依然として「コロナ感染症」の脅威はありましたが、「ビヨンドコロナ」の年と位置付け、経済活動の復興展開に尽力してまいりました。

幸い昨年度より地元自動車産業の生産活動が「コロナ」前の水準に戻り、会議所の諸活動も活発な1年となりました。只今、自動車産業は「100年に一度」と言われる大変革期に対応し、各社が事業変革に取り組み時期でもあります。また、会員事業所の足元では、依然として事業運営に関する各種課題が山積しています。今年の太田商工会議所の重点活動として、会員事業所の課題解決のための「事業革新」を促進・支援することを重点にしています。

今後も皆様との連携を強化し、両毛地域の発展が展望できるようご祈念申し上げます。



会議所カレンダー 1月

1 月	元日	17 水	桐生税務署管内青色申告会連合会及び桐生青色申告会役員新春交歓会 開会：午後5時30分 会場：桐生商工会議所ケービックホール
2 火		18 木	笠懸町商工会 新年互礼会 開会：午後6時30分 会場：海鮮ダイニング美喜仁館桐生
3 水		19 金	よろず出張相談会／特許発明相談会 群馬県商工会議所連合会 新年互礼会 開会：午前11時 会場：前橋商工会議所会館サクラ 青年部 新年会員交歓会 開会：午後6時30分 会場：桐生商工会議所ケービックホール
4 木	仕事始め (一社)桐生倶楽部 新年互礼会 開会：正午 会場：桐生倶楽部	20 土	
5 金	青年部 正副直前会長会議 上毛新聞社 新年交歓会 開会：午後12時30分 会場：日本トーターグリーンドーム前橋 桐生商工会議所 新春互礼会 開会：午後4時 会場：桐生商工会議所ケービックホール	21 日	
6 土		22 月	女性会 新春祝賀会 開会：午前11時30分 会場：桐生グランドホテル
7 日		23 火	正副会頭会議／常議員会
8 月	成人の日	24 水	
9 火	青年部 役員会 桐生市繊維振興協会 新年会 開会：午後5時 会場：桐生地域地場産業振興センター	25 木	桐生労働基準協会産業安全衛生祈願祭・新年互礼会 開会：午後4時 会場：桐生商工会議所ケービックホール
10 水		26 金	
11 木		27 土	
12 金		28 日	
13 土		29 月	桐生群銀会新年会 開会：午後5時30分 会場：美喜仁桐生文化会館スカイホール
14 日		30 火	
15 月		31 水	
16 火	FTまちづくり委員会 あしぎん経友会 新年会 開会：午後6時 会場：桐生商工会議所ケービックホール	12/18現在 上記の新年会日程は開催内容が変更になる場合があります。何卒ご了承ください。	

新入会員の紹介

ご入会ありがとうございました (令和5年11月25日～12月15日現在)

部 会	理財・厚生	部 会	繊維
事業所名	オージーエス	事業所名	大丸縫製(株)
業 種	経営コンサルタント・技術支援	業 種	縫製業
住 所	広沢町	住 所	広沢町
部 会	環境・生活	部 会	環境・生活
事業所名	レッツ・ケア	事業所名	crib
業 種	整体業	業 種	飲食業
住 所	東	住 所	末広町



災害時の安否情報が、
やり取りできるサービス

電話・ケータイ・
スマートフォンで



インターネットで



171
災害用伝言ダイヤル

web171
災害用伝言板



詳しくはWEBをご覧ください。

K23-3816[2401-2401]

相続・成年後見・登記など お気軽にご相談ください

司法書士・社会保険労務士・行政書士

曾根康仁事務所

桐生市広沢町4丁目2281-4
TEL.0277-54-3577



株式会社 **サンフード** ●事業本部●
みどり市笠懸町鹿5-3
TEL.0277-76-8187



相生店 52-9700
新宿店 22-4129

安さおいしい
楽しさおいしい



新宿店 46-4129



新宿店 46-5222



桐生店 32-3008



青柳ノコギリ屋粮店

近代化産業遺産（青柳本社）



本社	桐生市東7-3-62	☎ 0277-46-7098
本店	桐生市本町5-364	☎ 0277-22-0303
ノコギリ屋粮店	桐生市東7-3-62	☎ 0277-45-2120
桐生相生店	桐生市相生町2-837	☎ 0277-53-8771
みどり笠懸店	みどり市笠懸町阿左美591-4	☎ 0277-30-8165
太田西本町店	太田市西本町5-35	☎ 0276-52-8684
太田二ツモル店	太田市新田市新井町592-13	☎ 0276-57-2851
前橋元総社店	前橋市元総社町2468-1	☎ 027-254-3343
伊勢崎連取店	伊勢崎市連取町3336-7	☎ 0270-75-4820



ALL FOR SMILE

～すべては笑顔のために～



当金庫は令和7年2月に創立100周年を迎えます



KASAMORI
KIRYU
SINCE 1877

伝統とは、新しい挑戦の積み重ねから生まれるものだ。
www.kasamori.co.jp



◆大型電子ミシンによる縫製サンプル
500mm×1000mmの大きさに様々なデザインで縫製できます。

ISO9001：2015 認証取得
自動車シート及び内装部品 製造



株式会社 桐生ソウイング

代表取締役 藤生 直哉

〒379-2302 群馬県太田市山之神町505-1
TEL.0277-46-6115 FAX.0277-46-6115